

## 平成 25 年度 研究実績

### 1 著書、論文

#### (1) 日本語論文・総説（著者あいうえお順）

ア「重症心身障害児（者）における唾液中メラトニン濃度の測定」

井手秀平、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高

日本重症心身障害学会誌 2013 : 38 (3) : 479-485

イ「小児科領域の各種手当てのための診断書」

稲毛祐基子、有馬正高 精神科診療に必要な書式マニュアル第3版 2013 : 179-185

ウ「てんかん発作への対応は？」

岩崎裕治、井手秀平、山本晃子、荒井康裕、太田秀臣、益山龍雄、瀬下崇

脳性麻痺リハビリテーションガイドライン第2版 2014 : 207-208

エ「Landau-Kleffner 症候群」

加我牧子 稀少難治てんかん診療マニュアル - 疾患の特徴と診断のポイント - 2013 : 37-39

オ「小児の誘発電位：基礎」

加我牧子 脳機能計測法を基礎から学ぶ人のために 2013 : 151-155

カ「発達障害と難聴」

加我牧子

新生児・幼小児の難聴－遺伝子診断から人工内耳手術、療育・教育まで 2014 : 153-155

キ「知的障害」

加我牧子 社会福祉学習双書 2014 : 126-128

ク「Landau-Kleffner 症候群にみられる聴覚失認の評価法の検討」

加我牧子、稲垣真澄、軍司敦子、中村雅子

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業「傍シルビウス裂症候群の病態に基づく疾患概念の確立と新しい治療法の開発に関する研究」平成 25 年度研究報告書 36-40, 2014

ケ「神経心理・生理学的評価」

加我牧子 副腎白質ジストロフィー診療ハンドブック 2013 : 12-16

コ「重症心身障害児(者)における白癬罹患率およびトリコフィトン感作の喘息への関与についての検討」

山本晃子、井手秀平、野口ひとみ、稲毛祐基子、本澤志方、太田秀臣、荒井康裕、益山龍雄、

岩崎裕治、有馬正高 日本重症心身障害学会誌 2013 : 38 (3) : 521-525

(2) 英文論文・総説

ア MECP2 duplication syndrome in both genders.

Shino Shimada, Nobuhiko Okamoto, Masahiro Ito, Yasuhiro Arai, Ken Momosaki, Masami Togawa, Yoshihiro Maegaki, Midori Sugawara, Keiko Shimojima, Makiko Osawa, Toshiyuki Yamamoto.

Brain&Development 2013:35(5):411-419

イ Erythrocyte membrane fatty acid composition in persons with severe motor and intellectual disabilities (in press)

Yasuhiro Arai, Yohei Kitamura, Takashi Shimizu, Yuji Iwasaki, Masataka Arima

ウ Mental healthcare efforts for the public after the Great East Japan Earthquake:” Guide to Good Mental Health for Those Affected by Natural Disasters” published by the Cabinet Office.

Moriyama K, Kaga M.

Brain&Development 2013:35(3):201-208

エ Facial identity recognition in children with autism spectrum disorders revealed by P300 analysis :A preliminary study.

Gunji A, Goto T, Kita Y, Sakuma R, Kokubo N, Koike T, Sakihara K, Kaga M, Inagaki M

Brain&Development 2013:35(4):293-298

オ Neurobehavioral and hemodynamic evaluation of stroop and reverse Stroop interference in children with attention-deficit/hyperactivity disorder.

Yasumira A, Kokubo N, Yamamoto H, Yasumura Y, Nakagawa E, Kaga M, Hiraki K, Inagaki M

Brain&Development 2013:36(2):97-106

カ Epidemiological study of Landau-Kleffner syndrome(LKS) in Japan.

Kaga M, Inagaki M, Ohta R

Brain&Development 2014:36(4):284-286

キ A framework for resilience research in parents of children with developmental disorders.

Suzuki K, Kobayashi T, Moriyama K, Kaga M, Inagaki M

Asian Journal of HUMAN SERVICES 2013:5:104-111

ク Deficits in Magnocellular Pathway in Developmental Dyslexia: A Functional Magnetic Resonance Imaging-Electroencephalography Study.

Yamamoto H, Kita Y, Kobayashi T, Yamazaki H, Kaga M, Hoshino H, Hanakawa T, Yamamoto H, Inagaki M

Journal of Behavioral and Brain Science 3:168-178

ㄥ Preface to the special section of the great East Japan earthquake.

Kaga M

Brain&Development 35(3):187

ㄹ Erythrocyte membrane fatty acid composition in persons with severe motor and intellectual disabilities.

Yasuhiro Arai, Yohei Kitamura, Takashi Shimizu, Yuji Iwasaki, Masataka Arima.

Brain&Development. (in press)

ㅊ Psychometric Properties of Japanese version of the Swanson, Nolan, and Pelham, version-IV Scale-Teacher Form : A study of school children in community samples.

Inoue Y, Ito K, Kita Y, Inagaki M, Kaga M, Swanson JM

Brain and Development. (in Press)

## 2 講演、学会発表

### (1) 学会発表 (国内)

ㄱ 傍シルビウス裂症候群の実態調査と診断基準の作成に関する研究

加藤光広、白石秀明、遠山潤、小倉加恵子、荒井洋、鳥巢浩幸、加我牧子

第55回日本小児神経学会学術集会 平成25年5月(大分)

ㄴ 発達障害診療に必要な保護者支援に関する調査：医師と保護者の特性に関する検討

小林朋佳、稲垣真澄、鈴木浩太、森山花鈴、加我牧子

第55回日本小児神経学会学術集会 平成25年5月(大分)

ㄷ 7歳6ヶ月から9歳の子どもの行動特性の発達的变化に母親の療育行動が及ぼす影響

鈴木浩太、北洋輔、加我牧子、三砂ちづる、竹原健二、稲垣真澄

第55回日本小児神経学会学術集会 平成25年5月(大分)

ㄹ 発達性読み書き障害の視覚情報処理機能障害の解明

: 大細胞系刺激によるfMRI-脳波同時計測

山本寿子、北洋輔、小林朋佳、山崎広子、加我牧子、稲垣真澄、星野英紀、花川隆

第55回日本小児神経学会学術集会 平成25年5月(大分)

ㅊ 不安様行動におけるCCKA、CCKB受容体の異なる役割

李コウ、太田英伸、泉仁美、松田芳樹、関美佳、戸田宜子、秋山美沙紀、松島由紀子、

加我牧子、稲垣真澄 Neuro2013 平成25年6月(京都)

ㅋ 発達障害の診断と治療Dyslexiaを中心に

加我牧子 第16回城東小児神経懇話会 平成25年7月(東京)

- キ septo-optic dysplasia の診断基準を満たすが発生時期が異なる症例  
山本晃子 第 16 回城東小児神経懇話会 平成 25 年 7 月 (東京)
- ク インダクタンズ式呼吸プレチスモグラフィー (RIP) を用いた重症心身障害児 (者) の呼吸機能の測定 — 仰臥位と腹臥位の呼吸運動の差異について —  
井手秀平、山本晃子、野口ひとみ、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高  
第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- ケ 当センター通所における利用者の重度化ならびに死亡例について  
岩崎裕治、稲毛祐基子、真野ちひろ、鈴木敏洋、立岡祐司、山本晃子、野口ひとみ、本澤志方、井手秀平、太田秀臣、荒井康裕、益山龍雄、加我牧子、有馬正高  
第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- コ 重症心身障害児 (者) 施設におけるノロウイルスの集団感染  
本澤志方、荒井康裕、山本晃子、立岡祐司、稲毛祐基子、野口ひとみ、井手秀平、太田秀臣、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高 第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- カ 施設におけるインフルエンザ予防対策 (職員予防内服の重要性)  
益山龍雄、浅野京子、岩崎裕治、有馬正高  
第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- キ 低容量の EP 配合剤の使用にて QOL の改善が得られた重症心身障害 (児)  
山本晃子、井手秀平、野口ひとみ、本澤志方、太田秀臣、荒井康裕、益山龍雄、岩崎裕治、有馬正高、滝ゆうこ 第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- ク 歯科治療での体温管理について  
中村全宏、泉川仁美、大江智可子、藤田晴子、石川健太郎、大岡貴史、弘中祥司  
第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- ケ 経管栄養の温度による四肢末梢の温度変化について  
竹中弘、佐久間恵、青木桃子  
第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)
- コ 施設内で唾液誤嚥防止目的のスピーチバルブをより安全に使用するために  
— 症例を通しての施設内での導入方法と効果について —  
松林美子、岸野亜矢子、井手秀平  
第 39 回日本重症心身障害学会 平成 25 年 9 月 (宇都宮)

- タ 小児 ALD 脳波における特発性徐波—未発症例の超早期診断に向けて—  
加我牧子、崎原ことえ、軍司敦子、中村雅子、稲垣真澄  
厚生労働省難治性疾患克服研究事業「ライソゾーム病（ファブリー病含む）に関する調査研究班会議 平成 25 年 9 月（東京）
- チ 保険改定に向けての意見交換と歯周病治療の対応について考える  
中村全宏、長田豊 第 30 回日本障害者歯科学会 平成 25 年 10 月（神戸）
- ツ 都立東部療育センター外来患者の動向  
岩崎裕治、益山龍雄、有馬正高 第 7 回江東区医師会医学会 平成 25 年 11 月（東京）
- テ 聴覚失認の神経生理学  
加我牧子、軍司敦子、中村雅子、崎原ことえ、稲垣真澄  
第 43 回日本臨床神経生理学会学術大会 平成 25 年 11 月（高知）
- ト 喉頭経由で胃管が挿入されていた喉頭気管分離・気管食道吻合術後の一例  
稲毛祐基子 第 17 回城東小児神経懇話会 平成 25 年 12 月（東京）
- ナ 極度の摂食障害からの回復期に低リン血症を認めた重症心身障害者の自験例  
益山龍雄 第 18 回城東小児神経懇話会 平成 26 年 3 月（東京）

(2) 学会発表（国外）

- ア A case of macrostomia with supernumerary teeth.  
Haruko Fujita, Tomoki Uehara, Sachi Goto, Keiko Higuchi, Zenkou Nakamura, Yoshiaki Ono.  
24<sup>th</sup> IAPD, June 12-15 2013 (Seoul Korea)
- イ Nationwide survey of persons with profound intellectual and multiple disabilities who are referred for admission to residential hospitals in Japan.  
Yuji IWASAKI, Kazuhiro KAMURO, Eiji KITAZUMI, Masao KUMODE, Shigeru SUEMITSU  
IASSD3rd Asia Pacific Regional Conference AUGUST ,2013 (Tokyo)

(3) 講演など

- ア 重症心身障害児医療の歴史的観点  
有馬正高 平成 25 年度日本重症心身障害福祉協会全国施設協議会 平成 25 年 5 月（東京）
- イ 発達障害の診療・研究について  
加我牧子 国立精神・神経医療研究センター病院家族会「むさしの会」第 14 回総会・記念特別講演 平成 25 年 5 月（東京）
- ウ 発達障害医学の鈴木昌樹先生の発展  
加我牧子 第 26 回東大分院小児科同窓会総会 平成 25 年 6 月（東京）

エ 障害のある子の緊急時の対応

岩崎裕治 平成 25 年度東京都医医療的ケアを必要とする児童・生徒に関する研修講座  
東京都特別支援教育推進室 平成 25 年 8 月

オ 摂食のメカニズムと、嚥下障害

岩崎裕治 江戸川特別支援学校 講義 平成 25 年 8 月

カ 重症児の医療（重症心身障害児(者)の排泄障害)

荒井康裕 プロフェッショナルナース育成研修 平成 25 年 9 月

キ シンポジウム 5 重症心身障害児者のよりよい生活のために。

重症心身障害に対する医療・支援の現状

岩崎裕治 第 60 回日本小児保健協会学術集会 平成 25 年 9 月

ク 重度障害者の加齢に伴う機能の悪化と摂食障害

岩崎裕治 江東区障害者支援課講演 平成 25 年 11 月

ケ ダウン症・自閉症についてとその歯科診療時の留意点

中村全宏 東京都大田区大森歯科医師会公衆衛生講習会 平成 25 年 11 月

コ 障害児(者) 歯科概論とその実際

中村全宏 青森県歯科衛生士会第 3 回生涯研修「障がい児(者) 歯科研修会」平成 25 年 11 月

サ 重症心身障害児(者)についての法的支援と福祉制度

堀江久子 プロフェッショナルナース育成研修 平成 25 年 12 月

シ 医療ソーシャルワーカーの援助技術

堀江久子 東京福祉大学講義 平成 26 年 1 月

ス 開所して 8 年の経過報告と地域での摂食嚥下指導の実際について

中村全宏、弘中祥司 城東地区歯科医師連合会医療連携講演会 平成 26 年 2 月

セ 小児神経科臨床における誘発電位検査

加我牧子 第 16 回日本小児神経学会関東地方会 平成 26 年 3 月

(4) 座長など

ア 特別講演 1 山海嘉之：少年のころからの夢とロボットスーツ HAL の開発、最先端技術の重度障害者への応用

有馬正高 第 39 回日本重症心身障害学会学術集会 平成 25 年 9 月（宇都宮）

- イ 特別講演 小児てんかん患者に対する新規抗てんかん薬の最新の話  
岩崎裕治 小児てんかん学術講演会 平成 26 年 2 月 (東京)
- ウ 小児の認知・情動発達—発達障害を理解するために—  
加我牧子 第 18 回認知神経科学会学術集会 平成 25 年 7 月 (東京)
- エ 一般演題 都立墨東病院小児科におけるレベチラセタムの使用経験  
益山龍雄 小児てんかん学術講演会 平成 26 年 2 月 (東京)

3 院内研究報告会 (平成 26 年 3 月 12 日)

- (1) 手指衛生指導の取り組みと現状について ICT 田中 彩子 他
- (2) 認定看護師教育課程における実習で学んだこと 認定看護師派遣研修生 川上絵里子 他
- (3) 訪問看護師による就学に向けた生活支援 東部訪問看護事業部 出口 裕子 他
- (4) 誤嚥防止目的のスピーチバルブを安全に装着する為に  
 ～一症例を通しての導入方法と効果について～ 療育部 2 階西病棟 岸野亜矢子 他
- (5) 経管栄養施行中の利用者に対する味覚刺激への反応 療育部 2 階西病棟 三宮美由紀 他
- (6) 質問紙調査を通しての病棟職員腰痛の実態 - 移乗補助具の使用に向けて -  
 療育部 3 階西病棟 平宮 素子 他
- (7) 重症心身障害者への絵本読みに関する一考察 リハビリテーション科 中沢 真実 他
- (8) ケアの個別性に関する職員の意識と現状 療育部 2 階南病棟 古家 正 他
- (9) 通所利用者における栄養状態の実際 栄養科 小林 麻衣 他
- (10) 療育活動における意識調査について 療育部 3 階南病棟 小島 正和 他
- (11) 重症心身障害児者施設における利用者家族の介護負担の現状と課題 通所 西尾 尚恵 他
- (12) 歯科治療に全身麻酔法を用いることに対する聞き取り調査 医局 田中 双美 他